報告事項3

経済振興委員会報告資料

ボートレース福岡パーク化事業に係る契約の締結について

令和7年2月

経済観光文化局

ボートレース福岡パーク化事業に係る契約の締結について

ボートレース福岡パーク化事業については、受注者と締結した基本契約に基づき各個別契約を締結することとしているが、このうち設計・施工一括契約を締結したため、報告するもの。

1 契約概要

<table>
<tr><td>業務内容</td><td>ボートレース福岡パーク化事業に係るイベント広場及びスケートボードパークの設計、工事及び工事監督業務
（参考）ボートレース福岡パーク化事業に係る個別契約の種類
<table>
<tr><th>施設</th><th>事業手法</th><th>契約の種類</th></tr>
<tr><td>○イベント広場
（エントランス部、その他通路等を含む）</td><td rowspan="2">・設計施工、維持管理及び運営の一括発注</td><td rowspan="2">・<u>設計・施工一括契約</u>
・管理運営委託契約</td></tr>
<tr><td>○スケートボードパーク</td></tr>
<tr><td>○にぎわい施設</td><td>・用地を定期借地権設定により貸付けし、民間事業者資金により建物整備</td><td>・事業用定期借地権設定契約
・定期建物賃貸借契約
（市活用スペースのみ）</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>履行場所</td><td>福岡市中央区那の津1丁目7-5（ボートレース場の敷地の一部）</td></tr>
<tr><td>履行期間</td><td>令和7年2月8日から令和8年9月30日まで</td></tr>
<tr><td>事業者の選定方法</td><td>公募型プロポーザル方式</td></tr>
<tr><td>契約年月日</td><td>令和7年2月7日</td></tr>
<tr><td>契約の相手方</td><td>（代表法人） 大和リース株式会社 福岡支社
（構成法人） パシフィックコンサルタンツ株式会社 九州支社</td></tr>
<tr><td>契約価額（設計・施工）</td><td>1,408,000,000円（うち消費税及び地方消費税相当額 128,000,000円）</td></tr>
</table>

【参考】

■事業費（令和6年度～令和28年度）

<u>見積上限価格 2,341,908千円</u>（消費税及び地方消費税を含む） ※設計施工、維持管理及び運営費

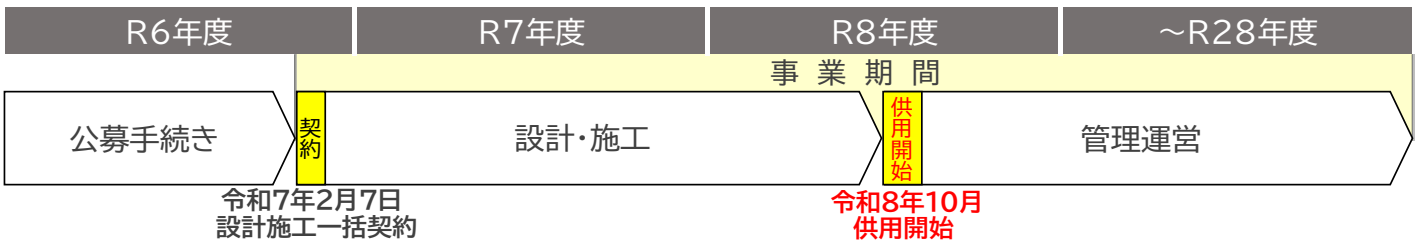
※同額を債務負担行為の限度額で計上済

■提案価格

<u>見積価格 2,341,900千円</u>（消費税及び地方消費税を含む） ※設計施工、維持管理及び運営費

■事業期間

令和7年2月8日から令和29年3月31日まで（22年2か月）



2　優先交渉権者の決定

令和6 年6月28 日に募集要項等の公表を行った『ボートレース福岡パーク化事業』について、2グループから参加表明書等の提出があった。令和6 年10月16日の提案書等の受付締切までに1グループから辞退届の提出、1グループから提案書等の提出を受け、外部有識者等からなる『福岡市ボートレース福岡パーク化事業事業者検討委員会』の意見を参考に、市において以下のとおり優先交渉権者を決定した。

①優先交渉権者

大和リース株式会社 福岡支社を代表法人とするグループ

代表法人	大和リース株式会社　福岡支社
構成法人	株式会社ムラサキスポーツ
	パシフィックコンサルタンツ株式会社　九州支社

3　事業者の選定

(1)事業経過

日　　程	内　　容
令和6年6月28日	募集要項等の公表
令和6年8月9日	参加表明書等の受付締切
令和6年10月16日	提案書等の受付締切
令和6年12月2日	優先交渉権者決定の公表

(2)検討委員会

①福岡市ボートレース福岡パーク化事業事業者検討委員会

区分	氏名	所属　等
委員長	田上　健一	九州大学副理事・芸術工学研究院教授
副委員長	美原　　融	株式会社美原融事務所　代表取締役
委員	古賀　竜介	古賀公認会計士事務所　　所長 公認会計士
委員	今野　政明	一般社団法人BOATRACE振興会 危機管理部 ゼネラルマネージャー
委員	藤本　和史	市民局スポーツ推進部長

②検討委員会の開催経過

開催日		主な議題
第1回	令和6年2月9日	実施方針(案)、要求水準書(案)について
第2回	令和6年5月28日	優先交渉権者決定基準(案)、評価事務について
第3回	令和6年11月26日	基礎審査、性能審査(書面審査、ヒアリング) 価格審査、総合評価点の算定　等

(3)提案審査

検討委員会において、性能審査(満点900点)を行い、価格審査(満点100点)との総合評価を踏まえて市が決定する。

総合評価点の算定式

総合評価点 (満点1,000点)	＝	①性能評価点 (満点900点)	＋	②価格評価点 (満点100点)	－	③減点

①性能審査(性能評価点　満点900点)

検討委員会において、代表法人及び構成法人の企業名を伏せたうえで、優先交渉権者決定基準に基づき、提案内容の性能審査を行った。

評価項目		配点	得点
大項目	小項目		
1. 事業実施に係る評価項目		**300**	**216.5**
1 事業計画	本事業全体の取組方針、考え方	40	32.0
	事業実施体制	30	24.0
	事業工程計画	50	37.5
	事業の安定性・確実性の確保	30	18.0
2 リスクへの適切な対応・事業継続性の確保	リスクの想定及びその対応策、リスク分担の考え方	30	19.5
	事業継続性の確保	30	19.5
3 地域社会・地域経済への貢献	地域社会への配慮	30	22.5
	地域経済への貢献	30	21.0
4 環境への配慮	環境への配慮	30	22.5
2. 施設整備に係る評価項目		**350**	**270.0**
5 ボートレースパーク全体の施設計画	配置計画・動線計画	50	45.0
	景観・デザイン計画	50	37.5
6 個別の施設計画	イベント広場、エントランス部及びその他通路等の施設計画	50	37.5
	スケートボードパークの施設計画	50	40.0
	にぎわい施設の施設計画	50	30.0
7 設計・施工業務計画	ボートレースパーク全体の設計・施工業務計画	50	37.5
	スケートボードパークの設計・施工業務計画	50	42.5
3. 開業準備・管理運営に係る評価項目		**250**	**167.5**
8 ボートレースパーク全体の管理運営計画	開業準備計画	30	27.0
	管理運営計画	40	24.0
	ボートレースパークの利用促進に向けた取組	50	35.0
	ボートレース場との連携に係る取組	50	27.5
9 個別の管理運営計画	スケートボードパークの管理運営計画	50	37.5
	にぎわい施設の管理運営計画	30	16.5
①性能評価点		**900**	**654.0**

※評価点は、小項目ごとに各委員が付与した点数を平均することにより算出。(小数点第二位以下を四捨五入)

②価格審査（価格評価点　満点100点）

項　目	配点	得点
提案価格 （見積上限価格2,341,908千円）	100	100.0
②価格評価点	**100**	**100.0**

※評価点は、（提案のうち最も低い見積価格）/（当該応募者の提示する見積価格）×100により算出。

③総合評価

応募者の性能評価点及び価格評価点の合計点数から、減点分を差し引いた点数を『総合評価点』とする。

項　目	配点	得点
① 性能評価点	900	654.0
② 価格評価点	100	100.0
減点	-40	0.0
③総合評価点	**1,000**	**754.0**

※減点は、応募者が過去の一定期間内に競争入札参加停止等の措置を受けていた場合に行う。

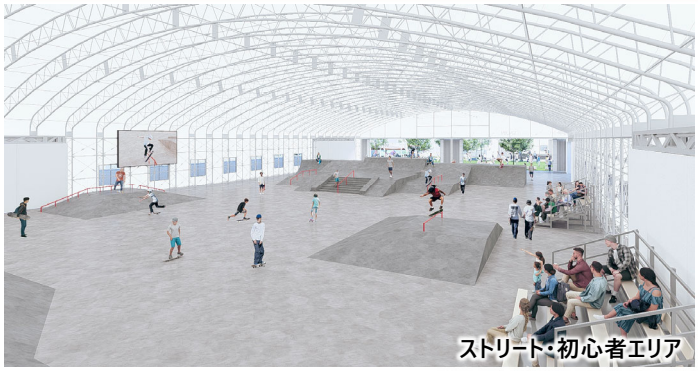
（参考）事業者の提案内容

■提案内容

スケートボードパークの特色	○屋内型としては国内最大級のスケートボードパーク（約3，000㎡） ○初心者からプロスケートボーダーまで全ての利用者が利用でき、誰もが日常的にスケートボードに触れることができるスケートボードパークを計画 ○オリンピックの監督を経験し、国内における多くのスケートボードパークの監修をおこなってきた、西川隆氏による国際規格スケートボードパークの設計監修
イベント広場の特色	○須崎公園からのみどりの連続性を確保しつつ、子どもが楽しめる大型遊具、インクルーシブ遊具、ランニングバイクコースを設置 ○市内にゆかりのあるアーティストと連携しアートウォールを作成 ○イベント時やスケートボード大会時に活用できるダンダンベンチや大型モニターを設置
にぎわい施設の特色	○広範囲にまちに接する那の津通り沿いに、にぎわい施設を設け、にぎわい豊かな通り沿いの風景を創出 ○にぎわい施設には、飲食店やスポーツ関連店舗等を設置
運営の特色	○ボートレース場と連携したスケートボードイベントを実施 ○事業者によるスケートボード大会の積極的、継続的な誘致の実施 ○初心者向けのスケートボード体験会、スクールの実施

■事業者の提案による整備イメージ

スケートボードパーク



イベント広場

にぎわい施設

※提案内容や整備イメージは提案時の内容であり、今後の協議等により変更になることがあります。